

飯綱山公園の概要

公園名	飯綱山公園
公園種別	総合公園
設置年	平成 12 年 3 月 31 日
所在地	小諸市大字諸字東房 151-1
面積	233,500 m ² (23.35ha)
計画面積	265,000 m ² (26.5ha)
主な施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・小諸市高原美術館（平成 10 年） ・ドッグラン（平成 21 年 9 月） ・エントランス広場、野鳥の森、歴史の広場、駐車場、トイレ
アクセス	上信越小諸インターチェンジより車で約 5 分
管理方法	市直接管理（業務委託）
都市計画等 制限事項	<ul style="list-style-type: none"> ・用途地域指定外区域 ・小諸市景観計画における景観形成重点地区 ・都市公園法上の建蔽率 2% （公募設置管理制度（Park-PFI）を活用の場合 12%） ・都市公園法による公園施設のみ設置可能
建ぺい率	0.96% <内訳> <ul style="list-style-type: none"> ・小諸市高原美術館：2,213.25 m² 0.95% ・トイレ：34.78 m² 0.01%
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 17 年に歴史の広場（富士見城跡）からの眺望が「関東の富士見百景」に選定。 ・富士見城跡は中世の山城の跡で、史跡公園となっている。富士見城（大室城）は、飯綱山の山頂に位置し、眺めがよく富士山を遠望できる。 ・小諸市都市計画マスタープランにおいて「公園・緑地の拠点（文化・コミュニティ）」として位置付けられている。

■位置図



小諸市の都市公園 飯綱山公園



A 小諸高原美術館

小諸市が美術館の拠点として、平成10年に開設しました。日本芸術院会員の白鳥英雲画伯の作品を中心に、小諸麓塾にまつわる日本水彩画界の赤蓮の、丸山啓資、三宅克巳、小山園次らの作品も展示しています。また、研修施設や市民ギャラリー・ハイビジョン



B「ハローニアニマル」長野県動物愛護センター



長野県が動物愛護事業の拠点として開設した施設です。犬やねこ、うさぎなど身近な小動物とふれあうことができるのはもちろん、犬やねこの正しい飼い方教室や、譲渡事業等も行っていきます。



美術館周辺には市の木でもある梅が多数植えられており、春には綺麗な花を咲かせます。

長野県動物愛護センター

市の木 梅



上信越自動車道

C エントランス広場



駐車場から美術館へ通じる広場。階段の中央には噴水、左右には滝と、流水施設も整備され、水と親しめる広場です。ハーゴラやベンチも設置されており、ゆっくりとした時間を過ごすことができます。また、スケッチ文化都市小諸にふさわしく、大きな眺望をスケッチするにも最適です。



D ドッグラン



- F エントランス駐車場
- G ハローニアニマル駐車場
- H 野鳥の森駐車場
- J 草すべり広場
- K あずまや

園内には平成10年に小諸高原美術館が完成し、隣接地には県の動物愛護センター「ハローニアニマル」が開館しました。公園施設としては、エントランス広場・野鳥の森・歴史の広場が整備され、今後もハローニアニマル南側を中心に整備を進めていきます。

また、平成21年9月には、人と動物に優しい環境づくりを目指して、ドッグランがオープンしました。マナーやモラルの向上など啓発の拠点となることが期待されます。



E 野鳥の森



自然の地形を活かして園路を整備しました。

D 歴史の広場

芝生広場 A=2,0ha
中世の城跡(富士見城跡)に四甲・ハーゴラなどの休養施設を整備し、城跡の保護・保存とともに公園として見学できるように整備を行いました。

また富士見城の名のとおり、天気の良い日には、遠山はもろろん、八ヶ岳や霧科山、遠くは北アルプスや富士山まで眺望することができます。犬/ハラマも楽しめます。